

## 【文学部 学部間協定留学】 留学報告書

記入日	2023年12月9日
所属	文学科 ドイツ文学専攻(学科/専攻)
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2023 年8月1日
明治大学卒業予定年月	2025 年3月
留学先大学について	
留学先国	ドイツ
留学先大学	バンベルク大学(日本語名) Otto-Friedrich-Unibersität Bamberg(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	ドイツ語/ドイツ語
留学期間	2023 年3月～2023 年7月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語):ドイツ文学 (現地言語での名称):Germanistik  <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例:1 学期/4 月上旬～7 月下旬、 2 学期/9 月中旬～2 月上旬	1 学期:4 月上旬～7 月下旬 2 学期:10 月中旬～2 月上旬 3 学期: ～ 4 学期: ～

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ユーロ € )	日本円	備考
授業料		円	
宿舍費	289€×6	円	6ヶ月契約でした。
食費	約 100€×5	円	
図書費		円	
学用品費	90€	円	教科書代
携帯・インターネット費	35€	円	ja mobile のプリペイド式 SIM を購入して使用していました。
現地交通費		円	( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費	13€	円	
医療費		円	
保険費	121.56€×5	円	ビザ申請のためにドイツの公的保険に加入する必要があり、私は DAK に加入しました。
渡航旅費		約 200,000 円	往復の渡航費
ビザ申請費	100€	円	
雑費	80€	円	日用品代
その他	18.36€×5	円	使用しなくても公的放送料金を払う必要がありました。
その他	104€	円	Semesterbeitrag…学費は無料ですが、このお金を毎学期払うことで、バンベルク市内のバスを無料で使えます。
合計		約800,000円	

渡航関連			
<b>渡航経路</b>			
往路 出発地:羽田空港 目的地:フランクフルト空港 経由地:シンガポール			
復路 出発地:フランクフルト空港 目的地:羽田空港 経由地:シンガポール			
<b>渡航費用</b>			
① 往復チケットを購入した場合 航空会社:シンガポール航空 料金:約 20 万			
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計:			
<b>航空券購入方法</b>			
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: ) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:楽天トラベル) <input type="checkbox"/> その他( )			

滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: ) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 )	
3)共有部分	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン( <input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4)住居を探した方法:	
留学先大学からの案内に従って寮の申請をしました。	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
寮や部屋の形態を選ぶことはできませんでしたが、私は個室で部屋の広さも十分でした。洗濯機だけが共用で、一個しかなかったため洗濯したいときにできないこともありました。また、部屋にクーラーが付いていなかったため暑くて寝苦しいときもありました。	
現地情報	
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: )	
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: )	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?	
たびレジなど	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
寮にも学校にも Wi-Fi があり問題なく使用できたため、月に 3G の SIM で十分に生活することができました。	
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
日本で閉口講座(Expatrio)を開設し、事前に日本でお金を振り込んでおきました。(ビザの申請で口座残高の証明が必要。月 9346 ×5 ヶ月分)そして N26、というオンラインバンクと紐づけてお金を引き出していました。N26 から送付されるクレジットカードを基本的に使用していました。	
6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。	
日本食、常備薬など	

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
18 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 9 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務局 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Vorbereitung für Austauschstudierende B (B1) (Kurs 5)	ドイツ語準備コース
科目設置学部・研究科	DaF
履修期間	3週間
単位数	6
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 210 分が5回
担当教授	
授業内容	ドイツ語の文法、リスニング、スピーキングなど全般
試験・課題など	毎日課題はあった。評価は好きなテーマに関するプレゼンテーションと最終日の試験。
感想を自由記入	事前に受けた試験でクラス分けがされており少人数で丁寧にドイツ語全般を教えてもらえたため、とても役に立った。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Sprachpraxis B1: Sprach- und Kulturvermittlung: Deutsche Kultur – Kulturstadt Bamberg 1	ドイツの文化 文化都市バンベルク
科目設置学部・研究科	DaF
履修期間	1学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 14 回
担当教授	
授業内容	バンベルクの歴史や文化に関して
試験・課題など	たまに課題が出た。評価は期末試験とフィールドワークに参加したかどうか。

感想を自由記入	少人数クラスで文化全般について学ぶことができた。授業とは別に何回かフィールドワークがあり、教会やローズガーデンを訪れたりオーケストラの演奏を聴きに行ったりして面白かった。
---------	---

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Sprachpraxis B1: Grammatik 2		語学練習:文法	
科目設置学部・研究科	DaF		
履修期間	1学期間		
単位数	3		
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が13回		
担当教授			
授業内容	ドイツ語の文法		
試験・課題など	教科書の文法問題を解く課題が毎週出た。評価は文法に関するプレゼンテーション。		
感想を自由記入	先生が文法を教えてくれるのに加えて、毎授業生徒が文法に関する説明(プレゼンテーション)をする形で進められていく。文法だけでなくスピーキング力の向上にもつながったと思う。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Sprachpraxis B1: Leseverstehen 2		語学練習:読解	
科目設置学部・研究科	DaF		
履修期間	1学期間		
単位数	3		
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が13回		
担当教授			
授業内容	ドイツ語のテキストを読んでテキストに関する問題を解く		
試験・課題など	読んだテキストの要約をする課題が毎回出た。評価は期末のオンラインテスト 100%。		
感想を自由記入	1 つ上のレベルの生徒と合同の授業だったため、読むテキストも難しいものが多いのが大変だった。しかしその分ドイツ語力を向上させることができたと思う。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Sprachpraxis B1: Hörverstehen 2		語学練習:リスニング
科目設置学部・研究科	DaF	
履修期間	1学期間	
単位数	3	
本学での単位認定状況	1 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 120 分が 12 回	
担当教授		
授業内容	ドイツ語のリスニング	
試験・課題など	課題はでなかった。評価は期末試験 100%	
感想を自由記入	1 つ上のレベルの生徒と合同の授業で、受講人数も多く教室がパンパンだった。発言する機会も少なく、ひたすらドイツ語を聞いて問題を解くという感じだったので面白い授業ではなかった。	

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
3年の春学期に留学を開始したため、当初は就職活動が遅れたらどうしようという不安がありましたが、説明会や選考、インターンシップなど全てオンラインだったため特に問題はありませんでした。ただ時差があったため、午前2時から説明会があったり朝6時からインターンシップに参加したり大変でしたが、ドイツの授業時間とかぶることがなかったのは逆に良かったです。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。  
(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	ドイツ語検定
	8 月 ～ 9 月	出願
	10 月 ～ 12 月	選考の面接、ドイツ語検定
留学開始年	1 月 ～ 3 月	寮の申請、航空券購入、出国
	4 月 ～ 7 月	ビザ申請、ビザ取得、期末試験
	8 月 ～ 9 月	帰国
	10 月 ～ 12 月	ドイツ語検定
留学/帰国年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	

## 留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

私は高校2年生の時に交換留学プログラムに参加し、ドイツで2週間ホームステイをしました。その際にドイツの文化や美しい街並みに惹かれ、大学生になったらドイツ語を勉強した上で再びドイツ留学をしようと決めていました。当初は、就活などと被らないように2年次に留学しようと考えていましたが、コロナの状況や自分のドイツ語のレベルを考え3年次での留学にしました。文学部の協定校のホームページを見ている中で自分が受けてみたい授業が多く、世界遺産都市である街並みも美しかったのでバンベルク大学を選びました。

留学先のバンベルク大学には日本人留学生がほとんどおらず留学当初は心細さもありましたが、語学力を向上させるという面では日本語を話す機会がなかったことは良い環境だったと思います。留学中にはイタリアやスイス、フランスなどヨーロッパ7カ国に旅行に行ったり、現地のボランティアに参加したり本当に様々な経験をすることができました。様々な国の人々と出会い多様な価値観に触れることで、自分の視野が広がっただけでなく、日本には気付かなかった日本の良さにも気付くことができました。

留学は語学力の向上だけでなく、日本にはできない様々な貴重な経験をする事ができる大きなチャンスだと思います。私は時間がある大学生の内に留学を経験できて本当に良かったと思っています。明治大学には多くの留学制度や留学奨学金制度があるので、自分の目的に合った留学先を見つけて少しでも留学に興味がある人はぜひ挑戦してみて欲しいです。